

請 願 文 書 表

(保健福祉局)

受理番号	342	受理年月日	令和6年5月29日
件名	ケア労働者の賃上げ及び人員確保等の要請		
要旨	<p>政府は、看護師や介護職など社会基盤を支える労働者が、その役割の重要性を踏まえ、2024年度の賃上げに、賃上げ財源を特化した評価や加算を盛り込んだ。しかし、政府が報酬改定に盛り込んだという2024年度に2.5パーセント、2025年度に2.0パーセントのベースアップを実現するための財源は、実際に掲げた目標を達成することさえ不十分で、また、2024年春闘において、他産業も低すぎない賃金を確保する中、政府の目標大に自下回る状況を改善するに当たって、入職者が減少する事象が全</p> <p>今、医療・介護現場では退職者が増加し、入職者が減少する事象が全 国で広がっている。その背景には、過酷な労働実態と必要のないよう、緊 急な対応が求められる。ある責任で実行する必要がある。見合う賃金水準を 実現し、物価高騰に抑えれば、患者・利用者への負担軽減策も併せて実施するべきである。</p> <p>介護現場に困難が広がる中、地域産業格差を埋める必要があり、政府が掲げる持続的な 賃上げに、介護報酬・介護報酬等再引上げが求められる。介護報酬の抑制につな がらぬよう、患者・利用者の負担軽減策も併せて実施すべきである。</p> <p>医療・介護事業の安定と維持・発展のため、以下に掲げた施策の実現を強く願う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療や介護現場で働く全てのケア労働者の賃上げと人員確保につながるよう、政府の責任で、全額公費による追加の賃上げ支援策を 実行するよう国に対し求めること。 2 物価高騰や人件費増を継続的・安定的に賄えるよう、診療報酬と介 護報酬の軽減措置を引き上げるとともに、それに伴い増える患者・利用 者負担の軽減措置を講じるよう国に対し求めること。 		
請願者			
紹介議員	井崎 敦子、西野さち子、河合ようこ		
付託委員会	環境福祉委員会		